

電 設 新 聞

発行所
社団法人 福島県電設業協会
社団法人 大槻
郵便番号 960
福島市松浪町9-6
(福島県電設協会館)
電話 (0245) 33-6226
編集印刷物 福島タイムズ社
福島市御山字井戸上64-5

日興の
**中期国債
ファンド**
便利で 有利な 好利回り

日興證券
福島支店
福島市大町4-4 ☎960
0245-22-7111

電 気 工 事 法 改 正 を ! 電 気 工 事 業 法

全日電工連が案まとめる

「第一種」「第二種」に資格を区分

全日本電気工業組合連合会(米沢秋会長)が中心となって進めている自家用電気工作物の電気工事を電気工事に義務づけるという内容を骨子とする電気工事法、電気工業法の改正案が、議員立法で国会に提出されるべく準備が急がれている。全日電工連のまとめによると、これまでの電気工事士の資格を自家用電気工作物の工事も行える「第一種」と、一般電気工作物のみの「第二種」に分けられている。

全日電工連がまとめた改正要望案は、昨年十二月十九日の全国理事会、並びに二月二十五日に開かれた政治連盟評議員会で決議、承認されている。

現在、電気工事は全国で約二十四万人、登録を受けた電気工事業者は約八万社存在百十ワット以上の電気設備、

類とする。③第一種電気工事士免状の取得要件を、第一種電気工事士試験に合格しており、かつ電気工事に五年以上従事した経験を有している。

例外規定設ける 工事士の既得権を保護

また、第三条(電気工事士)従事できる例外規定を設ける。第三項として、一般用電気工作物または自家用電気工作物のうち、通商産業大臣の認定を受けた者が、その作業に

工事費総額57億円

61年度県営繕工事概要

県土木部営繕課では、六十一年度営繕工事の概要を発表した。

それによると、工事件数は百八十一件で、工事費総額は五十七億六千七百円。

県営繕課では、昨年から四つの目標(一、公共建築物のあり方、二、諸施設の意識調査の実施、三、リサイクルの考慮、四、多目的共同溝の採用)をフォローする作業として、新し

- ▽公共建築物の使命の追及
- ▽意識調査分析結果の反映
- ▽耐用年数調査結果の分析
- ▽の三点を考慮、特に「公共施設の耐用年数調査」については、個別別推定耐用年数の明記など、維持保全業務を積極的に推進していく、として
- ▽浪江高校校舎改築、浪江高校校舎新築などの学校関係は、四月末から五月にかけて早期発注される。また、心身障害児総合療育センター・養護教育センター建設第二期も七月初めの予定。
- ▽六十一年度の主要工事は、次の通り。
- ▽飯沼北高校校舎増築改築(福島市) Ⅱ鉄筋コンクリート
- ▽造二階建のべ二、〇三九平方
- ▽同 改修(同) Ⅱ鉄筋コンクリート造三階建のべ五、七〇〇平方
- ▽二本松署職員公舎新築(安達町) Ⅱ鉄筋コンクリート造四階建のべ一、一〇三平方
- ▽心身障害児総合療育センター・養護教育センター建設第二期(郡山市) Ⅱ鉄筋コンクリート造三階建のべ一、八一平方
- ▽安積女子高校校舎新築(郡山市) Ⅱ鉄骨鉄筋コンクリート造平屋建八九二平方
- ▽飯沼中高校校用地造成(須賀川市) Ⅱ五万八、〇〇〇平方
- ▽白河実業高校校舎改築(白河市) Ⅱ鉄骨造二階建のべ五三〇平方
- ▽若松商業高校校舎新築(会津若松市) Ⅱ鉄骨鉄筋コンクリート造平屋建七八〇平方
- ▽都市公園整備(福島市) Ⅱ八沢地区たん水防除事業管理室・ポンプ室新築(相馬市) Ⅱ鉄筋コンクリート造平屋建七二七平方
- ▽浪江高校校舎改築(浪江町) Ⅱ鉄筋コンクリート造四階建のべ二、八二七平方
- ▽同 体育館新築(同) Ⅱ鉄骨鉄筋コンクリート造平屋建一、四九三平方
- ▽小名浜水産高校校舎改築(いわき市) Ⅱ鉄骨造平屋建二九七平方
- ▽平養護学校校舎増築(いわき市) Ⅱ鉄骨造平屋建のべ六五九平方

県営繕課は、県有施設の将来を見通し長期展望を図ることを目的に実施した県有施設利用等実態調査の報告書をまとめた。

この調査は、昨年七月から八月にかけて行われたもので対象となった施設は、八建設事務所管内の百三十五カ所。これら施設の利用者と維持保全関係者から四千五十枚に及ぶアンケートの回答を得ている。

報告書によると、立地条件等については、全体的にはおおむね満足とする回答が五〇%を超えているものの、病院については不満率が六〇%となっている。また病院については、職員の働きやすさ、内部の解りやすさ、保安設備の備わらなさを指摘している。この計画的執行のため、維持保全業務を体系化し、既存施設の耐久性向上を図ることもうたっている。

修繕業務の体系化を 県有施設実態調査とまる

- ▽博物館建設外構(会津若松市)
- ▽猪苗代警察署庁舎新築(猪苗代町) Ⅱ鉄筋コンクリート造三階建のべ一、六四六平方

大槻会長らも 代議士に陳情

今回の法改正要望の背景には、電気工事法(昭和三十五年施行)電気工業法(昭和四十五年施行)に、ビルや工事で設置される高電圧や大規模な自家用電気工作物を対象外としており、作業不良を原因として広域停電が全国で一四%、首都圏では一八%に達していることなどがあげられる。本協会でも、この法改正実現について、二月に大槻会長らが上京し、天野光晴、渡部恒三代議士らに陳情した。

技術で創造する
National 松下電工

従来器具のひどい映り込み例 → OAコンフォート・CLASSIの映り込み例

OAコンフォートは画面への映り込みがきれいになるVDT作業用のベース照明です。CLASS-IとCLASS-IIがありますが、いずれも画面の文字や図形がはっきり見えますので、VDT作業をするひとの目の疲れを防ぐには最適の照明です。

●商品のお問い合わせは、(〒963)郡山市字石塚111番地 松下電工・福島電材営業所 ☎0249(44)3331へ。

OAコンフォート(CLASS-I)FA42600SUH 40W蛍光灯2灯 ¥35,000

OAコンフォート

あかりを隠して、データを見せる。

将来を考えよう

内需拡大を望む声大

具体的な振興策を望む

急激な円高が続く中、輸出関連産業を中心に産業界は、これまでにない構造改革を迫られている。こうした環境の中で、内需拡大を望む声は内外から湧き起こっており、公共事業など内需振興策については連日のように実施方法が論議されており、今後のゆくえが注目される。この流れの中で、地方においては、地域の活性化という問題に対し、各自治体が今までに積極的な取り組みをみせている。また建設業界も、これまでの受注産業という形態から、街づくりのリーダーとして知恵を出す側にまわることが必要な時代にさしかかっている。本紙では、本県出身でこうした経済事情に詳しい通産省中小企業庁長官官房総務課長の佐藤剛男氏と大槻清会長との対談を実施した。

53年以來の急激な円高

大槻 本日の外国為替は、一ドル百七十七円台に突入しています。昨年九月の先進国五カ国蔵相・中央銀行総裁会議でドル高是正を合意した時点で、一ドル二百四十三円でしたから、わずか半年弱で六十六円も円高になったわけで余りにも急ピッチで心配です。

佐藤 過去にも、五十三年の十月に一ドル百七十五円五十銭になったことがありましたが、これも解消してしまいました。一石二鳥だったわけですね。そして経常収支が赤字になりましたので、結果として円安になりました。あの石油ショックは、御神火だったわけですね。

大槻 第二に、五十三年当時は今のようないかなる財政再建下ではなく、財政が機動的に発動できた。公共事業の拡大などの措置が思い切りとれたわけで、今回の状況とは全く逆ですね。

原油価格の低落が不安

佐藤 そうです。しかし五十三年当時は、環境が全く異なっています。第一に、当時は二月月後の十二月に「神風」が吹き、ついでにイランでパース湾に石油王が追い出されて突如ホメイニの爺様が登場し、イラン・イラク戦争が勃発しました。そして第二次石油ショックです。原油価格が二・五倍になり、一般的なインフレ状況の中で円高の影響は吸収されたのです。

大槻 輸出関連企業がたくさんある地方は、大変でしょうね。

佐藤 そうです。大阪の鏡や自転車、愛知の陶磁器、新潟の金属洋食器や作業工具、倉敷のポリプロ花筵、

及びその製品が四百三十四億ドルと全輸入（一、二六〇億ドル）の三五％を占めております。原油価格が騰った結果、貿易の黒字も一挙に赤字に転じます。当時日本人の貿易黒字は増大し、日本人の欧米から風当たりは強くなろうとしていました。これも解消してしまいました。一石二鳥だったわけですね。そして経常収支が赤字になりましたので、結果として円安になりました。あの石油ショックは、御神火だったわけですね。



〔大槻会長〕電設業界にとっても転機は、内需の拡大政策だ

「地方」の振興が重要

東京の地価は異常 地方のインフラ整備を

大槻 どういう対策が必要でしょうか。

佐藤 地方の需要を掘り起こすこと、世界の需要、特にアメリカの景気を下支えする対策が必要です。

大槻 地方の需要を掘り起こすという点ですが、

具体的にはどういうことで

東京へ東京へと一点集中化が加速しています。東京から見れば大阪は過疎地です。東北では、三千万円もあれば、相当大きな土地付の家が建てられます。しかし東京では、ワンルームマンションに少々毛のはえたも

のしか買えません。そして購入した家には、買った物の置場がありません。情報都市東京は、今や老化の域に達しています。土地代に消えてしまいうインフラ整備（社会・経済活動の整備）は、縮めた方がよいのです。益々過密にさせてどうしようもない位にした方がよい。そんなところに金を使うなら、福島などの東北で内需の振興を図るべきです。

変革が起こるでしょうし、国外からは、袋タキにあいます。大槻 それでは、景気はさらに悪化しますか。佐藤 アメリカの景気次第です。アメリカの好景気もそう長く続かないでしょう。すでに鈍化の傾向が見えています。日本の景気は、輸出でもってききました。総輸出の三七％がアメリカ向けですから、アメリカの景気次第で日本の景気は左右されます。昨年が晴れたとすれば、今年は曇りから雨になると予想しています。ドシヤ降りにならないように対策を打たなければなりません。

を喜んでばかりいてはダメです。先程申しましたように日本の輸入構造は、石油とその製品が全体の三五％を占めていますから、その価格が低落すれば、経常収支（貿易収支プラス貿易外収支）は、大幅に増加します。私は、百五十億ドルぐらい増大すると予想しています。結果として経常収支の黒字幅は七億ドルぐらいになると思っています。

大槻 そうなれば、大変な貿易摩擦になりますね。

佐藤 摩擦を通り越した問題になるでしょう。「日本問題児」の声が世界から湧き上ります。日本は黒字をため込むばかりで、世界経済を不況にする一との声

大槻 そうなれば、輸出関連中小企業にとっては、大打撃ですよ。

佐藤 戦後四十年の中で初めて経験する経済環境です。国内では産業構造の大

輸出の37%が米国

今年からは曇りから雨になる予想

大槻 それでは、景気はさらに悪化しますか。佐藤 アメリカの景気次第です。アメリカの好景気もそう長く続かないでしょう。すでに鈍化の傾向が見えています。日本の景気は、輸出でもってききました。総輸出の三七％がアメリカ向けですから、アメリカの景気次第で日本の景気は左右されます。昨年が晴れたとすれば、今年は曇りから雨になると予想しています。ドシヤ降りにならないように対策を打たなければなりません。

スポットライトから システム調光まで

MARUMO ELECTRIC CO., LTD. 丸茂電機株式会社

本社・営業部 〒101 東京都千代田区神田須田町1-24 TEL (03)252-0321
大阪出張所 〒530 大阪市北区野崎町9-6 東梅田ビル TEL (06)312-1913-1922
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区栄4-1-1 (中目ビル) TEL (052)263-7425(代)
福岡出張所 〒810 福岡市中央区大名1-14-45 (福岡瀬池ビル) TEL (092)741-4762(代)

◇変圧器の総合メーカー

株式会社 愛知電機製作所

◇高圧スイッチの専門メーカー

株式会社 大垣電機製作所

◇粉体混合機, 温水ボイラー

株式会社 愛知電機商事 (株) 0222-21-5576

中小企業の

対談



需要の創出がカギ 建設業も知恵を出せ



〔佐藤課長〕建設国債は必要だ
高度化資金も積極活用すべき

実物の投資が必要

建築物 26もの波及効果 潜在需要の開拓を

ればよいわけです。大規模な建物を作らなければ、地域経済は活性化しません。

・六〇(一年)ですが、これを開発公社なり、市より支払っていただく、そうすれば「割賦方式」で企業を誘致できるわけです。その後工業団地に入る企業は、組合を作って、金利二・七

の高度化資金を活用すればよいわけです。御商団地が福島市にありませぬ。あの方式を併用す

とここで最近、地場産業振興センター設置の話聞きますが……。

佐藤 地場産業振興センターは、これまでに完成したものを含めて全国に三十五カ所あります。福島県にはまだありませんが、同センターは中小企業庁が二億円、県が同じく二億円を補助して第三セクター方式で運営し、地場産業を支える人材の技術訓練や技術開発、物産展示などを行うセンターです。また、中小企業事業団が、十六年無利子の融資を土地に対して行います。東北では、目下山形・岩手両県で建設中です。

「建築」の活気が必要

大規模 さて、電設業界のことで、厳しい環境下にあり、苦しい経営を強いられる企業が大半です。我々も自助努力を積み重ねてきていますが、何となく日開行つたというイベントです。福島市は「イベント都市」として、あらゆる機会を把えてイベントを催すことも必要です。

佐藤 おっしゃる通りです。東京が頭だとすれば、地方は四肢です。四肢が十分に発達しなければ、頭デッカチの内需振興になるわけで、これではいけない。地方の内需振興こそキメ手です。

事業団融資の積極活用

…街造りの構想を…

中小企業事業団は、商店街振興組合や事業協同組合が設置する公共施設については、その八〇%を十五年以内、無利子の融資を行います。個々の商店改造についても金利二・七%の融資を行います。ですからこれらを利用して、商店主や市町村、設計業、建設業などの関係者がリーダーとな

って、グラウンドデザインを作り、将来の人の流れを考えた街造り構想を展開すべきです。電設業界も関係者として知恵を出す側になればよいわけです。この五月には福島市において、コミニティマートの全国大会を開催するよう福島市役所に呼びかけています。市や商工会議所が後援し、全国より三、四百人の関係者が福島市に集まり、各地の街造り事例、構想の研修を数日間行つたというイベントです。福島市は「イベント都市」として、あらゆる機会を把えてイベントを催すことも必要です。

第二に工場団地造りの推進です。市内にある工場の再配置と県外からの企業誘致を目的として推進すべきです。中小企業事業団より土地買取費、補償費、排水処理施設、電気引込施設費などの先行費用の一〇〇%を五年間据え置きで六年目に一括返済すればよい条件で融資します。金利は今六

大規模 先程も申しましたが、建築面での活気が必要なのです。これは、今月の経済対策関係会議でも検討されることになっています。やはり地方での公共事業や住宅建築の拡大がカギになるでしょう。このために高度化資金の積極活用や建設国債の発行が必要だと考えます。対外的にみても五百億ドル(約九兆円)ぐらい

佐藤 剛男氏の経歴 昭和十二年七月十六日福島市生まれ。四十八歳。三十二年東京大学法学部卒業。(在学中に司法試験と国家公務員上級甲試験に合格)三十二年に通産省に入省し、四十六年に通産省に在籍して活躍。その後五十九年に工業技術院総務課長を経て六十年四月に中小企業庁長官官房総務課長に就任した国際色豊かなキャリアの持ち主。経済課長、五十四年から生

三菱照明器具・換気扇

三菱電機販売会社
東北三菱電機商品販売株式会社
福島営業所 〒960 福島市御山字田中58
TEL (0245) 34-7121

TAKAOKA
VT-700 薄形キュービクル
VCB 3段積奥行 700mm

■受変電設備、システム製品、水処理その他の環境設備
コンピュータシステムのニーズに応える

高岳製作所
福島営業所 TEL0249(33)7709
〒963 郡山市駅前1-14-21(郡山花椿ビル)

電線・ケーブル

大日本電線株式会社
矢崎総業株式会社
東日電線株式会社
品川電線株式会社
三和電線株式会社
豊国佐々木電線株式会社

丸吉電機株式会社
取締役社長 吉田 悠

仙台支店 〒983 仙台市卸町3-5-6
TEL (0222) 84-3035-8
本社 〒105 東京都港区芝3-24-12
TEL (03) 453-5331

時代が、熱い注目。HIDライティング。

道路、スポーツ、工場はもとより、ビル、大規模施設、ショップ照明にいたるまで。そのパワーと、その多彩さに、いまそのニーズは高まっています。とくに、アイ マルチハイエースは演色性に優れ、文化・商業施設に幅広く利用されています。

●アイ マルチハイエース ●アイ スペシャルクス
●アイ クリーンエース ●アイ サンルクスエース

光の総合メーカー
EYE 岩崎電気
本社/〒105 東京都港区芝3-12-4
TEL (03) 45215351(大代)
郡山営業所/〒963 郡山市葉根1-21-17
TEL 0249(33)5308(代)

世界がお客様
TERASAKI

ブレーカのテラサキです。

ノ・ヒューズ・ブレーカ
漏電遮断器
気中遮断器

寺崎電気産業株式会社
本社 社：大阪市阿倍野区阪南町7丁目2番10号 TEL(06)692-1131(大代)
東北機器出張所：宮城県仙台市秋野町2丁目24番9号 TEL(0222)83-0501

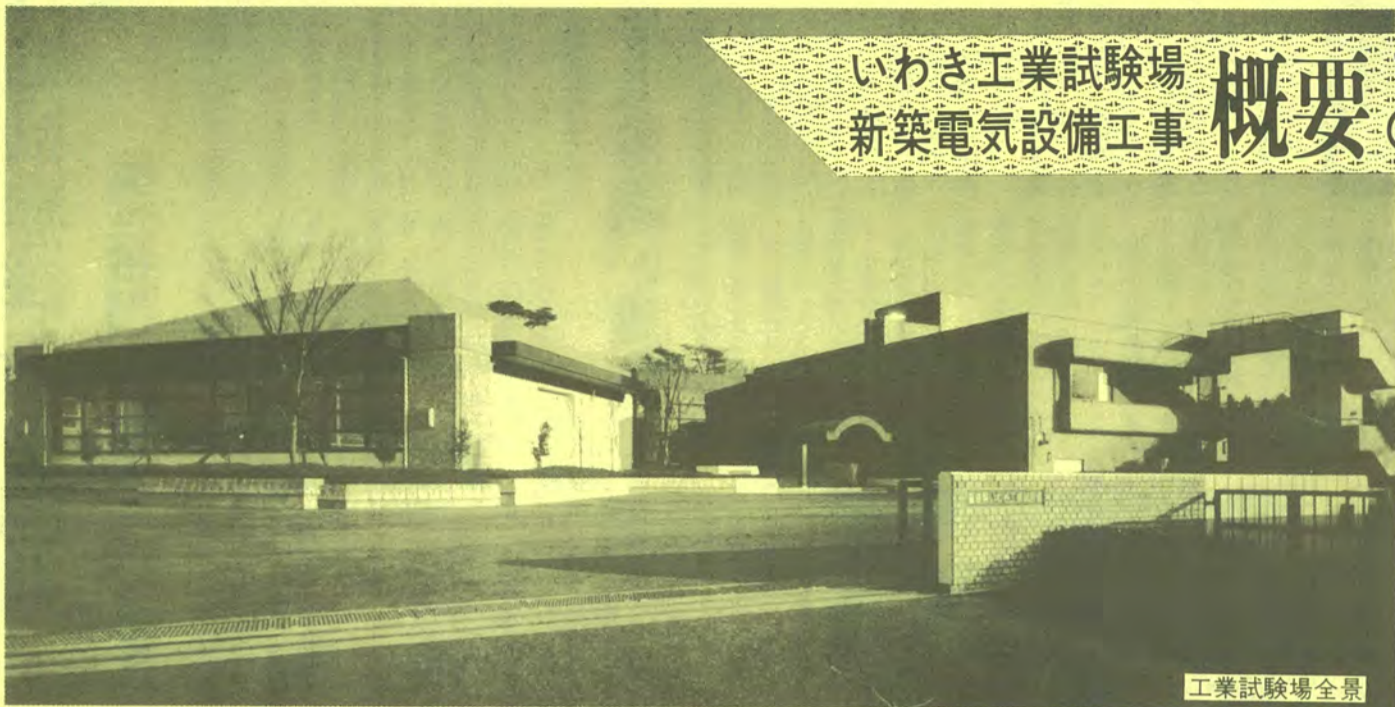
**映像 音響機器の総合
システム設計・工事 保守**

松下電器産業(株) 東北特機営業所 (0222)23-4111
福島ナショナル通信特機(株) 本社(0249)23-1710
福島(営)(0245)35-6186
いわき(営)(0246)24-1821
会津(S S)(0242)23-1919

第1回工事施工体験発表会より

いわき工業試験場新築電気設備工事の概要・施工管理及び現場施工におけるTQC

いわき工業試験場 新築電気設備工事 概要と施工管理



工業試験場全景

第一回工事施工体験発表会をするにあたり、大規会長の唱える基本方針、すなわち「電設業界を取り巻く環境は厳しい。こうした中で我々が生きのびる唯一の方法は技術だ。体験発表会を通して一歩一歩努力を積み重ね技術革新につなげてゆきたい」に沿ってテーマを選定いたしました。取り上げたいいわき工業試験場新築電気設備工事は、いわきの建築物の中でも美しく調和のとれた建物であり、県の担当した皆さんからアドバイスや御指導をいただき、県優良工事にも選ばれ、私共会社に取りましても、思い出深い現場でありました。同試験場は、完成後二年を過ぎた建物ですが、電気設備の内容はハードです。今回は、その概要と施工管理について報告いたします。

レイアウト 各種の試験、検査装置に対応

いわき工業試験場は、いわき市常磐下船尾町の鹿島工業団地内にあり、五十七年五月二十六日着工し五十七年一月二十五日に完成した。鉄筋コンクリート二階建延べ面積一、四八七平方メートル、本館及び実験棟に分かれ各棟内に、分析室・試験室・測定器室・研修室・技術相談室・各実験室・検査室があり外部廻りには車庫・ポンプ室・切断加工場・駐車場・キュービクルなどが配置され、そのレイアウトは機能性の重視のみならず、本館利用者を含めた人々に親しみが持てるよう設計されている。施工業者については、建築工事は常磐開発株式会社、給排水衛生設備工事は、株式会社三共水道と三者による施工であった。

電気設備の概要については、高圧六・六KV三相三線式による六KVCV三八一三Cによって、引込柱より埋設し中間HDを三ヶ所

にてキュービクルへ配電し受変電設備については、閉鎖形・屋外形(キュービクル五面体)・低圧三相三線二〇〇Vは、トランス容量が二〇〇KVA、一五〇KVA、七五KVAと三台、低圧単相三線二〇〇/一〇〇Vはトランス容量一〇〇KVA、進相コンデンサー一五〇KVAにて各負荷へ供給している。幹線系統設備については、キュービクルより二系統エフレックスヒューム管にて本館及び実験棟へ至り、低圧三相三線式二五系統・低圧単相三線式

作業の分散が課題

他業者との協調が重要

この現場を施工した業者としてふりかえって考えれば、各種問題となった点、また特異とすべき点はつぎのことが上げられる。まず、キュービクル廻りの外構幹線埋設工事に関する工程上の問題点、本館・試験室内天井メッシュ張り仕上問題また前にも述べた建築的観点から見た各電気設備との調和、仕上の美しさという点、大ざっぱに三点があげられます。

竣工までの作業工程に工夫

まず工程上の問題から、この現場は五十七年五月二十六日から五十八年一月二十五日の工期で施工したわ

八系統にて各動力盤一丸面に電灯盤一面に配電している。場内の配電線路方式については、本館・実験棟共にケーブルラックによる施工し各動力負荷へは立下げ配管方式をとった。また、照明・コンセント設備については、本館はFL四〇W下面開放埋込を主とし、実験棟については天井の高さがあり主に四〇〇W水銀灯による照明方式をとっている。また、玄関ホールについては、システムライト・ワイヤー吊二五W×一五八灯を配置し、デザイン調和に重点をおきながら機能性をも重視した考えが生かされている。コンセントは埋込・フロア・三P特殊コンセントがあり各種試験・検査装置に対応できる様レイアウトされ使用後の変更などにも対応できる施工となっている。

建築、電気、設備がよく調和

弱電設備については、電気時計・水晶式、拡声設備・キーパネットラック型出力三〇W A M F M付、電話・構内交換設備については、ボタン電話八二〇型一〇台、テレビ共聴設備VHF二素子全体域用UHF二〇素子中域用共聴方式をとっております。また、火災報知設備については、受信機P型一級一回線自立型予備電源付で発信機についてはP型一級埋込型を使用しております。

以上が建築関係及び電気設備関係の概要であります。設備関係のみならず立地がいわき市の中核的位置付けにある鹿島工業団地内にある試験場については、利用者に立った機能性を追求を分散させ、いわゆる効率よく仕事作業を分散させるのが大きな課題であり、また施工のみに限らず「他業者とのかわり合いの中で作業工程がまぎまぎとる」それをいかに他業者とコンセンサスをえながら共同協調

仕上の美しさ考慮

色彩面でも十分検討

つきに、本館・試験室メッシュ天井納りについては建築天井仕様がワイヤメッシュ天井で天井内部の設備が全てあらわしで、天井内の設備の内電気設備については二次側動力配線用ラック、幹線用配管、弱電関係配管、照明用電源配管があり、設備工事については空調関係ダクト、給排水関係配管があり、天井内がみえるということ各種配管などの取合いについては仕

上の美しさを考慮に入れながら協議し施工した。また、建築的観点から見た各電気設備との調和については、室内に設置する盤の色を壁と統一し、玄関ロビー外壁部分のプレートを色合せをし、露出配管の色も壁面立上り部分は壁面色とし、天井部分の配管については天井色に同一化させ、異質さをなくし自然に調和していることに監督官を中心として検討し施工した。以上が「施工上における各問題点と特異とすべき点」であります。

天井仕様



現場風景



玄関



三浦電気工事(株)専務 三浦光博

三浦電気工事(株)専務 三浦光博

三浦氏の発表のうち「現場施工上におけるTQCの実践について」は、次号に掲載する予定です。

県産連 地域懇談会を開催

発注機関・業界から190名参加

県建設産業団体連合会主催の地域懇談会が、二月十八日午後二時から、郡山市桑野の郡山会館で開かれた。

今回は、昨年九月に会津若松市で開かれたものに次ぐ第二回目。同日会場には、青木久郡山市長、高木博須賀川市長ら県中地方の市町村長、清水博県土木部長ら県土木幹部、また、国、公団、公社、県の建設関係先事務所長ら

井上参議が講演

同懇談会は、菅家忠男建設連会長の「われわれの状況は厳しい。しかし、これを克服していくことが地域の発展になり、県の発展になる」という挨拶で始まり、続いて、井上孝参議院議員が「最近の公共事業をめぐる諸問題について」という演題で、一時間半にわたって講演した。

井上氏はこの中で契約問題にも触れ、業界に対してはダンピングの防止、市町村に対しては歩切りを強く戒めた。ダンピングの横行は、建設業の健全な発展を妨げるものであるから、発注者からダンピング業者への制裁も考えるべきと述べ、また、歩切りについて、一時間半にわたって講演した。

それに産連連に参加している三十七団体から会長、副会長、理事長、理事ら合わせて約百九十名が出席した。

本協会からは、大槻清会長、国津政夫副会長、池添祥彬理事、新野信一理事の四人が出席し、県電気工事工業組合から中島春記理事長、紺野正雄成田幸一両副理事長ら、合わせて十名が出席した。

安全の誓い採択

第二十回建設業労働災害防止大会が、三月七日福島市の県建設センターで開かれた。

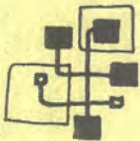
大会には、県建設業労働災害防止協会の会員と来賓合わせて二百二十名が参加した。

大会では、まずこの一年間に労災事故で死亡した方々に對し全員が黙とうを捧げた。次に菅家忠男支部長が挨拶した。



建設センターで開かれた建設防大会

協会のうごき



- 2月 5日 県産連事務局長会議 (専務理事) 建設センター
- 12日 第7回正副会長会議
- 17日 第4回県建築文化賞表彰式 (会長) 杉妻会館
- 18日 県建設業経営合理化講演会 (会長ほか) 郡山会館
- 県産連地域懇談会 (会長ほか) 郡山会館
- 永井家を訪問し遺族に弔慰金贈呈 (会長ほか) 郡山市
- 21日 卸県測量設計業協会第19回通常総会 (専務理事) ホテル辰巳屋
- 25日 県建築士事務所協会第31回通常総会 (杉妻会館) 会長
- 3月 2日 鈴木省吾法務大臣就任祝賀会 (農協会館) 会長
- 4日 第3回正副会長・支部長会議
- 7日 建設業労働災害防止大会県支部役員会 (会長) 建設センター
- 第20回県建設業労働災害防止大会 (会長ほか) 建設センター
- 12日 増改築フェア実施準備打合わせ会 (専務理事) 自治会館
- 27日 県職業能力開発における需要聞き取り調査 (専務理事) 自治会館

川柳 桜井良一氏遺稿集

昨年十一月死去された故桜井良一氏(会津若松市・柳核電機商会)が、生前作られた川柳の遺稿集が、このほどまとめられた。その一部を紹介いたします。

父が川柳を始めたきっかけは、市内で外科病院を開業して、水く川柳を愛し、おられる遠藤芳郎先生が、昭和四十七年に、父と同じロータリークラブに入会された時からです。

ロータリーの例会中や、宴会の席で興に乗ると、割箸の入った袋に、川柳を書き、披らうしていきまし

答辞読み 終って下る

娘の笑顔

前日まで、答辞の内容について悩んでいた娘の大学の卒業に出席した時のものです。

嫁った娘の移り香に 佇つ 父の影

長女の結婚式の後に詠んだものです。家の中から急に娘が居なくなりました。

孫を題材に ひぎの孫 さかずき持つ 炬燵酒

「うつとり」 うつとりと老妻と聞く 孫の歌

「煙」 煙草やめ 長生きもせず 友は逝き

年毎に会う战友の数が減り 点滴に樹齢のもろさ

「会つ」 病み上り未だふらふらと 散歩道

番付にのった

苦節の三十年

昭和五十五年、地元新聞に載った句です。

「ローターの巻筒から出た会社だが、人並みになれたかな?」と、所得番付ののった地元紙を手に、万感の思いを込めて詠んだ「新聞」という題の句です。

高低圧配電盤・自動盤・監視盤・計装盤
分電盤・コントロールセンター・その他

株式会社 山形電機製作所
福島営業所
所長 高橋 実

〒960-11 福島市大森字宮ノ前55の14
TEL(0245)46-1321・FAX(0245)46-1322
本 社 山形市大字十文字基窪1318-5 TEL(0236)86-4316
営業所/山形・秋田・盛岡・仙台・福島・宇都宮・東京

受変電設備の総合メーカー

- ・MDRIC計測システム
- ・DW式監視制御システム
- ・屋内外閉鎖型配電盤
- ・コントロールセンター
- ・各種自動制御盤
- ・計 装 盤

株式会社 宮城電機製作所

本社 工場 〒980-01 宮城県宮城郡利府町飯土井字長者前51 ☎022356-5111(代)
東北営業所 〒980 仙台市双葉ヶ丘一丁目45番8号 ☎0222(34)3311(代)
東京営業所 〒170 東京都豊島区南大塚二丁目2番5号 ☎03(947)6581(代)
福島出張所 〒960-01 福島市北矢野目字成田小屋12 (東開商事ビル3階) ☎0245(53)6651
いわき営業所 〒970 いわき市市上荒川字安草48 (山崎ビル2階) ☎0246(28)1491

スリムなステンレスケース。メンテナンスフリー

高圧ガス負荷開閉器
7200V 200A

自動式(瞬時励磁形)
GSN-A形
手動式
GST-A形

株式会社 戸上電機製作所
本社・工場 〒840 佐賀市大対北町1-1 ☎0952(24)4111 FAX0952-26-4594
仙台営業所 〒980 仙台市中央1丁目2-3第一ビル ☎0222(61)2261 FAX0222-61-2263

配電盤専業メーカー
Furukawa

配電盤・制御盤・分電盤
FMAC監視制御システム・FMAC計測システム
FMAC-μマイクコンピュータ・FMAC-MSシグネスコントローラ
F55-8A自動力率制御継電器・データロガ・ロードチェッカ
板金から組立まで一貫作業の

古川電気工業株式会社
代表取締役社長 茂泉 嘉佐

本 社 仙台市扇町2丁目1-10 TEL(0222)36-3327(代)〒983
工 場 仙台市扇町2丁目1-10 TEL(0222)36-6317(代)〒983
支店営業所 東京、仙台、盛岡、青森、秋田、札幌
郡山営業所 福島県郡山市並木4丁目5-2 TEL(0249)34-0859(代)〒963
所長 松田 貴充

FUJI ELECTRIC

エネルギーとエレクトロニクスの

富士電機

富士電機株式会社 東北支社
〒980 仙台市一番町一丁目2番25号
(仙台NSビル) ☎(0222)25-5351

技術開発で産業界に貢献する
配電盤製造業。

(製造品目)
高低圧屋内外キュービクル、各種分電盤
制御盤、操作盤、計装盤、設計製作

株式会社 三陽電機製作所
いわき市鹿島町久保字飯栗田8番地
TEL(0246)58-3801(代)